



LPガスによる「災害対応型エネルギーシステム」を導入した『防災賃貸マンション』を12月より販売開始

～ 岩谷産業と連携し、地震災害時の電力安定供給を目指す～

スタートCAM株式会社(本社:東京都江戸川区、代表取締役社長:関戸博高)は、地震の激しい揺れを受け流す免震構造を導入したマンションに防災設備を付加し、地震災害時でも入居者が通常時に近い生活を送れることを目指した『防災賃貸マンション』を開発、12月より販売を開始致します。

同マンションでは岩谷産業株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:牧野明次)のLPガスによる「災害対応型エネルギーシステム」を採用することで、地震災害時に都市ガスや電気の供給が遮断されるような事態が発生しても、各住居内においての一定のガス・電力・水道や、共用部のエレベーター設備などへの電力供給など、最低限のエネルギーを早期に確保することができます。(別添資料参照)

今回採用した「災害対応型エネルギーシステム」とは、敷地内に大型LPガスタンク(バルク貯槽)とガス発電機を設置することで、常にエネルギー源であるガスをストック。そのガスを利用し発電する事で、ガスと電力を確保する仕組みです。同システムを供給する岩谷産業は、災害時に強いLPガス充填センターを有しており、エネルギーの安定供給体制を整備しております。

スタートCAMでは、『防災賃貸マンション』の販売を通じて、地震災害に対して安心・安全な建物を供給し、入居する人々や地域住民、街、資産を守り、安全で安心して暮らせる街づくりの実現を目指します。

【防災賃貸マンションにおける「災害対応型エネルギーシステム」によるエネルギー供給例】

対象施設	設備	平時のエネルギー	災害時のエネルギー
各戸	コンロ 給湯器、暖房設備	LPガス	LPガス
	家庭用電源	電力会社からの 購入電力	家庭用 LPガス発電機
共用施設	共用照明等	電力会社からの 購入電力	共用 LPガス発電機
	エレベータ		
	水道用加圧ポンプ		

<本リリースに関する取材・お問い合わせ先>
スタートコーポレーション株式会社 広報:工藤 明子
E-mail:akiko.kudo@starts.co.jp TEL:03-6202-0380(直)



防災倉庫内備品 イメージ写真

ロッカー

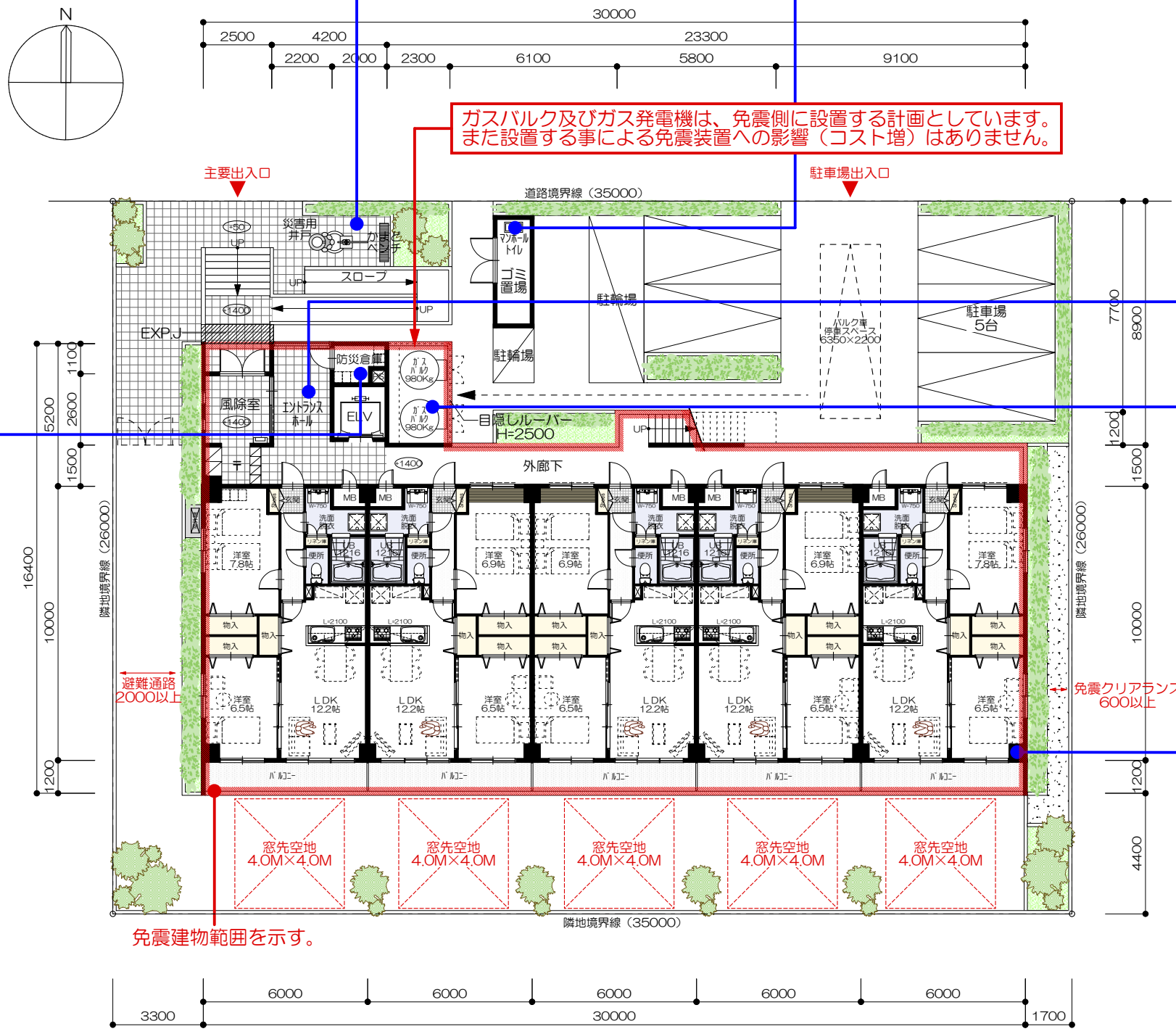
防災グッズ

非常用浄水器

塩素添加殺菌キット

ポンプハンドル

救援グッズ



配置・1階平面図 S=1:200

(エントランスホール屋根に設置)

<イメージ>

ガス発電機

(免震側に設置)

<イメージ>

バルクタンク

免震装置

ガスバルク及びガス発電機は、免震側に設置する計画としています。また設置する事による免震装置への影響（コスト増）はありません。

※写真はイメージです。

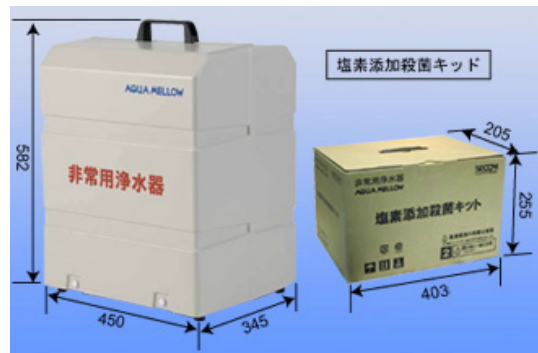
防災倉庫内備品 イメージ写真



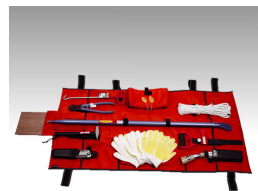
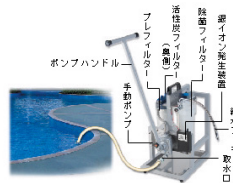
ロッカー



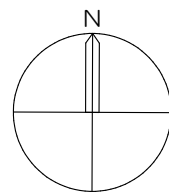
防災グッズ



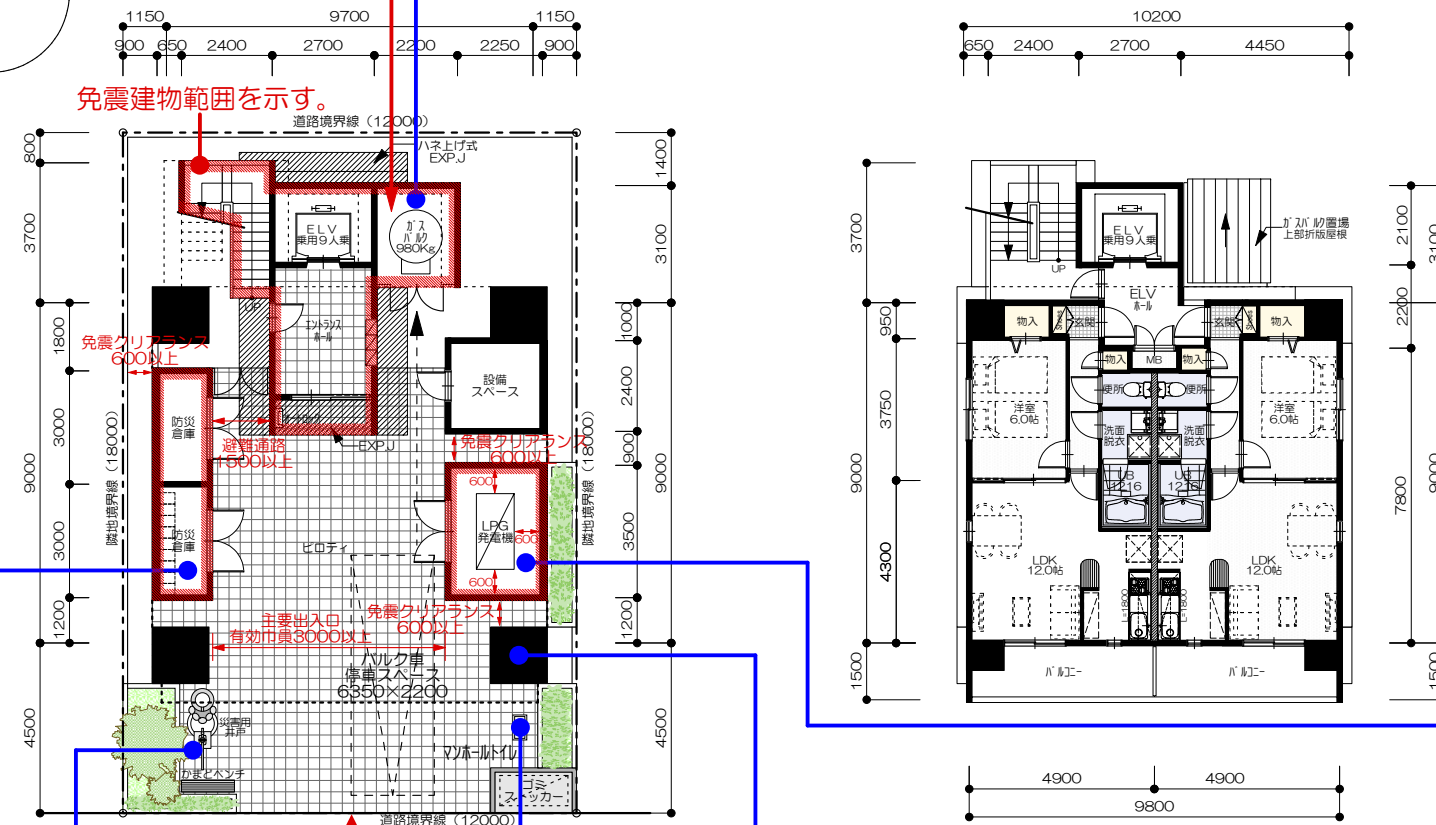
非常用浄水器



救援グッズ



ガスバルク及びガス発電機は、免震側に設置する計画としています。
また設置する事による免震装置への影響（コスト増）はありません。



配置・1階平面図 S=1:100

2~10階平面図 S=1:100



井戸



かまどベンチ



マンホールトイレ

<イメージ>



バルクタンク

<イメージ>



ガス発電機



免震装置

※写真はイメージです。

『防災賃貸マンション』に採用した「災害対応型エネルギーシステム(例)」

